



# No.13 (2022年3月) 那須塩原市 市民活動センター通信

開館時間：月～土 9時～22時

17時以降は会議室の事前予約があった場合のみ開館し、窓口での相談業務及び印刷機等の使用のみの利用は出来ません。

日・祝 9時～17時

休館日：水曜日・年末年始（12/29～1/3）

〒329-3157 那須塩原市大原間西1-11-10

TEL 0287-73-5741

FAX 0287-73-5743

E-mail [shiminkatsudou@city.nasushiobara.lg.jp](mailto:shiminkatsudou@city.nasushiobara.lg.jp)

<https://www.city.nasushiobara.lg.jp/>

市民活動センター → 検索

## 「なすしおばら×協働サミット2021」 ～なすしおばら映像コンテスト表彰式～を開催しました！

3月19日（土）那須塩原市いきいきふれあいセンターで、「なすしおばら×協働サミット2021」が開催されました。

講師の《岩井俊宗氏》による市民活動の魅力についての講話を、皆さん熱心に聴講され、その後、参加者と活発な意見交換も行われました。

多くの方が市民活動についての考え方を知ること、地域が生き生きと暮らせるまちづくりに活かせるといいですね。

岩井俊宗氏による講話



参加者全員で  
記念撮影



映像コンテストで表彰された皆さん、おめでとうございます！

「なすしおばら×協働サミット2021」に続いて、「なすしおばら映像コンテスト」の表彰式が賑やかな雰囲気の中で行われました。

応募総数36作品の中から、最終審査に選ばれた18作品が上映され、最優秀賞1点、優秀賞2点、入賞5点、努力賞1点の発表がありました。

審査委員長の渡辺市長から、最優秀賞・優秀賞の方には、賞状と副賞として市内共通商品券が、入賞・努力賞の方には賞状と記念品が授与されました。

来場者からは、「コンテストに是非応募してみたい」とのお話も多く聞かれました。

最終審査に残った18作品は、那須塩原市動画チャンネルで配信いたしますので、どうぞご覧ください。

## 登録団体の活動紹介

### 特定非営利活動法人すくすく子育てやぎハウス



子どもの居場所「やぎハウス」は、支援の必要な子どもや親が安心して過ごせる、実家のような存在になることを目的として2017年に市内松浦町に開設しました。

現在は市からの委託を受けて、放課後応援事業として小中学生を対象に、学校や自宅からの送迎を行い、「やぎハウス」にて食事の提供、学習支援、遊びの手助け、必要に応じて入浴・洗濯のほか、保護者等からの相談も受けています。

このほか保護者が病気等の理由により、家庭での養育が一時的に困難になった場合のショートステイ事業や片付けなど、生活環境改善のための訪問家事支援事業を行っています。



2022年からは、子ども食堂「やぎさんのカレー」を東原小学校前の旧文房具店をお借りして、毎月1回土曜日のお昼に開設する予定でしたが、コロナ感染拡大の影響により延期しています。4月から再度の開設に向けて準備をしていますので、もう少しお待ちください。

今後とも、子どもの笑顔があふれる地域を目指して、スタッフ一同微力ですが活動して参りますので、よろしくお願いいたします。

### 株式会社テトテ

We are challenging “農業×福祉”

私たちは、福祉の力で地元農業を担い、地域の持続可能性を高めることに取り組んでいます。

テトテは2013年に始まった障がい者の就労支援事業所で、当初より椎茸の栽培に取り組んでいます。

2020年には、那須塩原市の認定農業者となり、トマトやネギ、サツマイモ、白菜、ホウレン草など多品種の野菜の栽培を始めました。

また、栽培した小豆を使ってあんを練り、お汁粉など甘味として提供する、“甘味処和と輪”を三区町で運営しています。農業生産や、作物を使った食の提供を通して、多様な作業を作ることで、障がいのある方の働く機会を創っています。

農業に本格的に取り組み始めた背景として、農業従事者の高齢化があります。那須野ヶ原の豊かな自然で育まれた美味しい野菜や食を今後も楽しめるよう、農業を担っていきたいと考えています。

栽培した野菜は、主にそすいの郷直売センターにて販売をしています。

